

令和 2 年度ケアコンテスト撮影マニュアル

- ①撮影場所 普段ケアする居室
- ②競技時間 10分
- ③撮影機器 スマートフォン、タブレット端末、デジタルカメラ、ビデオ等 720P以上。
- ④定点カメラ ベッドから1mの距離で2mの高さに定点カメラを配置する。
- ⑤音声 ビデオのマイクを被写体に近づけて、会話が録れているか確認する。
- ⑥撮影時の留意点 競技者のPRができていますか
- ⑦動画の編集 原則、定点カメラでの全体撮影とケアする人の撮影と2画面の構成になります。上記2画面を1つの動画にまとめて提出願います。(その場合ソフトが必要になります) ご無理な場合、下記事務局までご相談下さい。
- ⑧送信の際の留意点 データ量が重いため、動画送信の際はギガファイル便又はデータ便等で圧縮して下さい。
- ⑨その他 自施設のPRも3分以内で収録してください。

※YouTubeによる参考動画(10分)確認できます。下記URLにより検索下さい。

(10月2日 17時から公開)

協力施設 特別養護老人ホーム白扇閣

<https://youtu.be/K1zOcyEBL18>



ユニケア岡部

<https://youtu.be/jqzkITosS24>



モデルマニュアル

- ①微熱による“だるさ”がある。
- ②服装は上下黒い衣類(長袖Tシャツ、スパッツ)を着用し裸体状態とみなす。
その上にリハビリパンツとパジャマ上下(前開き)を着用する。
- ③着替えは、臥床したままで行う。
- ④動き 指先は変形して痛みがあり、力が入りにくい。
上肢可動域は、肩関節以上は上がりず肘、手首にも痛みがある。
下肢可動域は、痛みを伴うが歩行はできる。
- ⑤コミュニケーションはとれるので、臨機応変に会話ができる。(人物像の情報範囲内)
- ⑥添付資料参照

添付資料

着替えは臥床したまま行う。

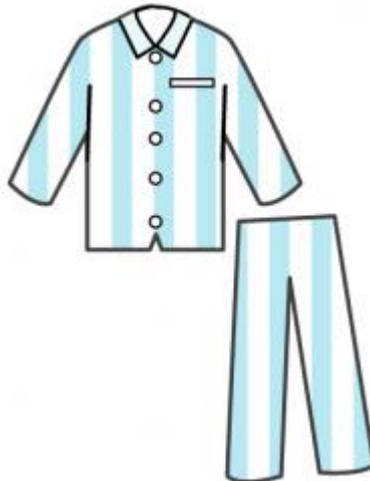
コミュニケーションは取れるので会話は人物像の情報範囲で行う。

【1】モデル着用衣類

① 黒上下
裸体とみなす



② パジャマ上下



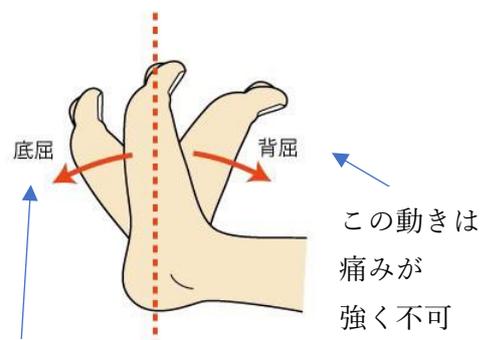
③ リハビリパンツ



この角度に至るごとに痛みが増していく

【2】手指、手首関節・足首、つま先のイメージ

曲がった関節に痛みがある



【3】可動域のイメージ
動かすと痛みが増していく

中心を基準にこの角度にいくまで痛みが生じ、
これ以上はかなりの痛みになる



これ以上は曲がらない



肩の高さ以上は上がらない



これ以上は曲がらない